

「協同労働者」の生活・労働・経営観

労働者協同組合 センター事業団組合員

2004年仕事と暮らしに関するアンケート調査報告

I. 調査のあらまし	13
II. 組合員の構成、仕事・生活環境の概要	14
III. 事業団に加入した理由、そして今の仕事に対する意識	18
IV. 仕事環境の意識	20
V. 健康、地域、老後、介護、子育て、ストレスと悩み	21
VI. 組合員と地域社会	24
VII. 労働者協同組合（事業団）の事業経営に関する意識	26
VIII. 組合員の自己研鑽、学習・教育研修について	29
IX. 協同組合諸制度の認知度と協同労働について	32
X. 満足度について	36
別記1：現在持っている資格自由記入欄	39
別記2：過去5年間での習い事、教室など4回以上29名の内訳	41
別記3：「良い仕事」の具体的自由記入欄	43
表：	52

目次

I. 調査のあらまし	13
II. 組合員の構成、仕事・生活環境の概要	14
1. 就労者の構成	
2. 就労時期と入団直前の仕事	
3. 公教育履修歴、獲得資格	
4. 結婚、居住世帯、住居	
5. 住居と職場、通勤時間	
6. 一日あたり平均労働時間	
7. 年収について	
III. 事業団に加入した理由、そして今の仕事に対する意識	18
1. 事業団に加入した理由と働き続けている理由	
2. 仕事をしていて良かったと思うこと	
3. 働いて良かったと思うか、その理由	
4. 事業団で働き続けたいか、および事業団以外での就業意思	
IV. 仕事環境の意識	20
1. 現給与の評価	
2. 現場で“自分はなくてはならない存在”か	
V. 健康、地域、老後、介護、子育て、ストレスと悩み	21
1. 健康状態と健康意識	
2. 自分の老後の不安と理由（3つ）	
3. 親の介護に関する不安	
4. 子育ての悩み・不安	
5. ストレスとその解消法	
6. 悩みの相談相手	
VI. 組合員と地域社会	24
1. ボランティアやサークル活動	
2. 近所のつきあい、地域コミュニティ	

3. 職場、近隣・近所以外の友人

VII. 労働者協同組合（事業団）の事業経営に関する意識 26

1. 経営状況を知っているか
2. 組合経営への参加意識
3. 「協同労働」の機関会議－団会議への参加意識
4. 職場の民主的風土・雰囲気への認識
5. 事業計画作りへの参加意識と内容理解度

VIII. 組合員の自己研鑽、学習・教育研修について 29

1. 習い事
2. 読書・情報収集・IT
3. 学習会・教育研修企画への参加
4. 労協新聞の認知活用度
5. ホームヘルパー資格、通信教育受講意欲

IX. 協同組合諸制度の認知度と協同労働について 32

1. 事業団の様々な制度の認識・認知度
2. 「ICA：協同組合の定義、価値、原則」と「労働者協同組合の新原則」
3. 高齢者協同組合（高齢協）の加入率、参加度
4. 購買生協や医療生協、他の協同組合との関わり
5. 知人・友人に「労働者協同組合」の話をしているか
6. ICAやJJC加入認知度
7. 「職場と私」

X. 満足度について 36

1. 総合集計
2. 生活全般
3. 収入に関して
4. 資産に関して
5. 余暇・ゆとりに関して
6. 仕事に関して
7. 心の豊かさに関して
8. 住環境に関して

1. 調査のあらまし

1. 調査の目的

労協センター事業団で働く組合員の、仕事と暮らしに関する状況とその意識を調査・分析し、今後のセンター事業団の労働条件、労働環境の改善、組合員の生活向上のために資するものとする。また、今後のセンター事業団の経営活動に生かす。

2. 調査方法と期間

センター事業団在籍の組合員の全数調査

質問回答表への記入方式（択一選択、複数選択、自由記入）

調査期間 2004年11月～12月

調査票を各事業所長経由で手渡し、記入後封入り回収、本部集約

3. 回収率

調査対象者数 2,980名、回答者数 1,756名、回答率 58.9%

4. 設問設定、分析

設問の選定と設定はセンター事業団と協同総合研究所との協同で行った。

分析はセンター事業団理事会の委託を受け、協同総合研究所が行った。

なお、分析中にある「前回」とは、2001年10月～11月に行った、「労働者協同組合センター事業団組合員2001年仕事と暮らしに関するアンケート調査報告書」のことである。「協同の発見」第122号（2002年8月号）に調査結果を掲載しているので、参考にしていただきたい。